

令和5年勝浦町マラソン議会（ひな会議）会議録第3日目

1 招集年月日 令和5年3月6日

1 招集場所 勝浦町役場大会議室

1 開閉日時及び宣告

開議 3月6日 午前9時31分 議長 美馬友子

散会 3月6日 午後4時13分 議長 美馬友子

1 出席及び欠席議員

○出席議員（10名）

1番	花房勝一	2番	相原喜久男
3番	瀬戸直一	4番	仙才守
5番	美馬友子	6番	麻植秀樹
7番	松田貴志	8番	籾公一
9番	国清一治	10番	井出美智子

○欠席議員（0名）

1 会議録署名議員

3番 瀬戸直一 8番 籾公一

1 地方自治法第121条第1項により説明のために出席した者の職及び氏名

町長	野上武典	副町長	山田徹
教育長	市川公雄	政策監	春木達也
税務課長	藤井小百合	福祉課長	長友清美
農業振興課長	上村和也	会計管理者	正瑞美佳子
教育委員会事務局長	石木正昭		

1 職務のため出席した者の職氏名

事務局長 松本博文 福祉課係長 杉山優子

1 議事日程（第3号）

開議宣言

日程第1 諸般の報告

日程第2 議案第24号 令和5年度勝浦町一般会計予算について

- 日程第 3 議案第25号 令和 5 年度勝浦町国民健康保険特別会計予算について
- 日程第 4 議案第26号 令和 5 年度勝浦町住宅新築資金等貸付特別会計予算について
- 日程第 5 議案第27号 令和 5 年度勝浦町介護保険特別会計予算について
- 日程第 6 議案第28号 令和 5 年度勝浦町後期高齢者医療特別会計予算について
- 日程第 7 議案第29号 令和 5 年度勝浦町物産販売特別会計予算について
- 日程第 8 議案第30号 令和 5 年度勝浦町簡易水道事業会計予算について
- 日程第 9 議案第31号 令和 5 年度勝浦町農業集落排水事業会計予算について
- 日程第10 議案第32号 令和 5 年度勝浦町病院事業会計予算について

1 本日の会議に付した事件

日程第 1 から日程第10まで (第 3 号)

1 会議の経過

別紙のとおり

~~~~~

午前9時31分 開議

○議長（美馬友子君） おはようございます。

土曜日、日曜日とすごく天気がよかったんで、音楽祭、マルシェ、すごく大盛況で、駐車場が足りないくらい満車でございました。人形文化交流館、2,000人ですか、すごい来場があったということでよかったなと思います。

それでは、ただいまから令和5年勝浦町マラソン議会ひな会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元へ配付のとおりでございます。

~~~~~

○議長（美馬友子君） 日程第1、諸般の報告を議題といたします。

会議等への出席状況を報告いたします。

3月4日、人形文化交流館で開催されました第5回かつうら音楽祭に私が出席いたしました。

以上で諸般の報告を終わります。

~~~~~

○議長（美馬友子君） 次に、3日に引き続き、議案第24号から議案第32号について詳細説明を求めます。

初めに、福祉課関係について詳細説明を求めます。

長友福祉課長、よろしくお願ひします。

○福祉課長（長友清美君） おはようございます。

本日は、介護保険担当の杉山係長も同席させていただいております。よろしくお願ひします。

それでは、令和5年度勝浦町一般会計当初予算、福祉課関係について説明をさせていただきます。

予算額8億1,727万6,000円で、前年度より93万2,000円の減となっております。主な事業として5点掲載してあります。

詳細は、マネジメントシートをご覧ください。

まず、1点目です。勝浦町障害者計画第7期、障害福祉計画第3期、障害児福祉計画の策定が422万8,000円、新規事業です。目的は、障害者が地域の中で共に暮らせる社会を実現するために、障害者総合支援法に基づき計画を策定するものです。事業内

容は、障害福祉サービス等の提供体制やその他、自立支援給付等の円滑な実施ができるよう、次年度の計画策定を行います。勝浦町障害者計画が令和6年から11年度の6年間、障害福祉計画、障害児福祉計画が令和6年から8年度の3年間で、前回平成29年度に同時策定を行っております。本年度も地域福祉計画と併せて計画を策定することで、効率的に進めたいと考えております。

2つ目です。町地域活動支援センター運営補助事業、サルビア作業所の運営補助金です。4月からの移転で必要な備品費や勝浦病院所有のコスモス跡地の賃貸料等、新たに発生する経費137万9,000円を増額し、予算額は総額517万9,000円となっております。4月までに引っ越しを完了し、今後のオープン式典などの日程は運営主体である社会福祉協議会主導の下、計画をしておりますが、利用者の負担も考慮し、引っ越し後、作業に慣れてから式典を開催したいと考えております。4月末から5月上旬になるかと予定をしております。その際にはまた案内をさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

3つ目です。保育等促進事業、2歳児保育料無償化事業です。こちらは、保育所への運営負担金です。児童数減少のため、昨年度より1,098万円少ない1億7,016万6,000円です。事業費は、国、県の補助金と、その他として保護者からの保育料を充当しております。次に、5年度から2歳児の保育料を無償化し、保護者の負担を軽減いたします。

歳入で予算書20ページになります。

現年度保育料負担金として、保護者から納めていただいた保育料が減額になります。保育料は保護者の所得により算定をされますので、平均の保育料で算定したところ、360万円の減収見込みになります。事務作業としては、規則の改正を行い、ホームページ等で周知を図ってまいります。

続きまして、勝浦町第3期子ども・子育て支援事業計画策定、こちらも新規事業です。子供の健やかな育ちと保護者の子育てを社会全体で支援することを目的に、子ども・子育て支援法に基づき市町村が策定するものです。内容は、教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供体制の確保など、業務が円滑に実施できるよう計画を定めます。計画の期間は、令和7年から11年度の5年間になりますが、この基本法などに際して新たなことを盛り込むことや業者の確保をスムーズに行うため、令和5年

から2か年にわたり作成をいたします。当初の予算額は320万1,000円で、債務負担行為として令和6年度が338万8,000円でございます。

続きまして、産婦健康診査事業です。内容は、産後鬱の予防や新生児への虐待防止を図るため、出産後の産婦に関し、健診の費用を助成するものです。徳島県で統一し、実施いたします。対象者は、令和6年1月1日以降に出産した出産後8週以内の方になります。出産後2週間頃と産後1か月頃の2回の健診料を助成します。事業費は、システム改修委託料が86万3,000円などで、総額94万1,000円でございます。

続いて、予算概要について主なものを説明いたします。

資料ちょっと戻ります。

40001社会福祉費です。予算額1,974万1,000円、内容は、社協活動補助金、婚活支援事業、戦没者追悼式、権利擁護支援事業などです。社協の補助金は、職員給料が上がったことで増額になっております。また、新規に勝浦町地域福祉計画を策定するための経費400万4,000円を計上しています。期間は、令和6年から11年度の6年間です。さきにマネジメントシートで説明をしました障害福祉計画等とも併せて進めていけるように考えております。

次に、40005障害者福祉費91万3,000円です。新規はマネジメントシートで説明をしました障害福祉計画です。ほかに障害者団体への補助金やシステム保守料、障害者福祉年金の扶助費を含んでおります。

40011地域生活支援活動事業1,509万9,000円、こちらもマネジメントシート6ページで説明をしましたサルビア作業所の運営補助金や、車両型移動支援の利用増加に伴う委託料が増となっております。また、障害者自立支援給付費もサービス利用の増加により扶助費が増加しております。

次に、40013障害者総合支援法給付事業1億2,813万円、こちらはヘルパーや施設入所など、障害福祉サービスの給付になります。新規利用者が増えたため、増額になっております。

40014障害児通所支援事業2,401万2,000円、通所サービスや放課後デイなどの給付、また令和4年度から開所しました障害児通所交通費の助成事業ですが、該当者の利用の日数の実績により減額となっております。

40031障害者医療費1,296万円です。医療費の給付ですが、受給者が減少したことに

より174万円の減額となっております。

40016介護保険事業1億5,569万8,000円、介護保険事業会計への繰出金です。介護給付の増加により965万9,000円の増額となっております。

40022老人保健措置事業1,402万6,000円、養護老人ホーム入所に要する費用です。1名新規に入所したため、増額となっております。

40067高齢者デジタル活用支援事業、高齢者タブレット教室を行っていましたが、一般会計から介護保険会計に変更いたしました。今回の9万6,000円は、新規事業として県e-財団から打診があり、高齢者スマホ教室を開催する予定です。e-財団が国の補助金を確保すれば、町の負担は発生いたしません。

続きまして、40026勝浦会館の運営費です。667万8,000円、主な増加理由は、台風により雨漏りが発生をしたため、屋上の防水シートの貼り替えを行うものです。

40035子育て総合支援事業1,323万5,000円、こちらはマネジメントシートで説明をした子ども・子育て計画策定についてです。また、子育て交流センターにあった滑り台が破損し、使用ができなくなっていたため、新たに遊具を設置する費用も新規に増額となっております。

40038予防接種等事業費1,666万9,000円です。小児、高齢者の予防接種料の委託料です。前年度より1,903万円の減額となっておりますが、接種者数の実績見込みによる減と当初予算にコロナワクチン接種事業が入っていないため、減額となっております。コロナワクチン接種に関しては、接種対象者や接種間隔などがまだ未定のために当初予算には計上しておりませんので、決まりましたら補正予算等でお願いすることになるかと思えます。

40058緊急風しん抗体検査事業59万6,000円、風しんの予防接種を受ける機会がなかった世代に対して抗体検査及び接種を受けるためのクーポン券を送付しています。そのクーポン券の有効期限が切れるため、再度送付をし直すため3万2,000円の増額となっております。

40061子育て世代包括支援センター事業144万3,000円です。事業内容に変更はありませんが、出生届時に育児用品配布事業としておむつを配布しておりました。アンケートによりテーブル型かパンツ型を選択できるように改善をいたしました。11万円の減額は、消耗品の減額によるものです。

40071出産・子育て応援交付金253万8,000円、妊娠期から出産、子育てまで一括して相談に応じ、経済的支援を行うものです。令和5年2月から支給を開始しており、5年度も事業を引き続き行います。

続いて、介護保険特別会計予算の説明をさせていただきます。

予算額10億4,066万7,000円、前年度予算より5,302万8,000円の増額となっております。

主な事業として3点掲載しております。

1つ目が、介護サービス給付費継続事業でございます。

サービスごとの給付費について、令和2年度から4年度の実績見込みまた介護保険事業計画時との比較を記載しております。令和5年度当初予算は、令和4年度の実績見込額、④番になります。こちらを基に過去2年間の伸び率の平均を勘案して算出しております。給付の合計額は⑤番の一番下にあります9億7,907万9,000円で、計画の見込みより6.4%増加しております。

ここで、詳細について担当から説明をさせていただきます。

○福祉課係長（杉山優子君） それでは、説明をさせていただきます。

サービスを大きく分けると、居宅介護サービス、施設介護サービス、介護予防サービス、地域密着型サービス、高額介護サービス、高額医療合算介護サービス、確定入所者介護サービスと、7つのサービスに分かれます。

まず、在宅で生活する方のサービスである居宅介護サービス費ですが、令和2年度から令和3年度にかけてやや増加していますが、令和3年度から令和4年度では、コロナによる通所サービスの休止や利用控え等により令和4年度はやや減少する見込みですが、令和5年度では利用者の増加等によりやや増加する見込みとなっております。

また、施設入所者のサービスである施設介護サービス費ですが、こちらも令和2年度から毎年増えており、令和5年度も利用者数の増、重度化により増加する見込みとなっております。町内の介護施設でも入所者の平均介護度が高くなり、リクライニングの車椅子に乗る方が増えてきているというふうに聞いています。

続いて、要支援1、2の方に対するサービスである介護予防サービス費ですが、こちらも毎年やや増加しており、令和5年度でも利用者の増により増加する見込みであると考えています。

次に、高額介護サービス費ですが、これは同じ月に利用した介護サービスの負担額を合算して上限額を超えた分が支給されるものですが、介護サービス給付費の増加に伴い、増加する見込みとなっています。

次に、高額医療合算介護サービスですが、これは医療と介護の負担額を年間で合算し、高額になったときに支給されるものですが、これも医療と介護の給付費増加に伴い増加する見込みとしています。

最後に、特定入所者介護サービス費ですが、これは低所得の施設入所者やショートステイ利用者の居住費、食費を補助するものです。こちらも施設入所者やショートステイ利用者の増加により増加する見込みとしています。

サービスの給付費は、介護事業計画時に比べ6.4%の増となっていますが、被保険者数を見ても、令和4年度の介護保険事業計画時では2,169人で、令和4年10月現在の実績値は2,232人となっており、計画値よりも63人多くなっています。このため、令和5年度につきましても歳入の介護保険料は計画値よりも増加すると思われる、給付費に占める保険料の割合はほぼ計画どおり進捗していくと考えています。

給付費の説明は以上です。

○福祉課長（長友清美君） 続きまして、2つ目の事業を説明させていただきます。

勝浦町高齢者福祉計画、第9期介護保険事業計画策定事業です。337万4,000円、実態調査の増加などにより2か年で作成を予定しております。令和4年度からニーズ調査など、既に実施しております。令和5年度は委員会も開催し、実態調査の分析や第9期介護保険料決定に向けて計画を策定していきます。

3つ目の事業です。高齢者タブレット教室38万3,000円です。令和4年度は一般会計でコロナ交付金を活用し事業を行いました。令和5年度から介護予防を目的に、地域支援事業交付金を活用し、介護保険会計で実施をいたします。内容は、昨年同様、65歳以上の方を対象に、タブレットの操作や活用方法などの講座を開催いたします。

続きまして、事業別予算概要の説明をさせていただきます。

資料戻りまして、2ページ目になります。

前年度からの変更箇所ですが、記載のない部分は消耗品や印刷代等の実績による見込みによる増減で、事業内容の変更等はありません。

事業番号41024介護保険事業計画策定です。337万4,000円、こちらは先ほどマネジメントシートで説明をさせていただいた計画策定に関する経費でございます。

事業番号41010介護サービス給付から41013介護特定入所者サービスまでは、マネジメントシート4ページで説明をいたしました介護サービス等の給付費になります。

事業番号41026訪問型・通所型サービス事業1,298万4,000円は、支援1、支援2の方へのヘルパーやデイサービスに係る費用です。介護や通所に移行したため、該当者が減少となり、減額となっております。

41028一般介護予防事業789万2,000円、こちらもマネジメントシートで説明をいたしました高齢者タブレット教室、また健康福祉まつり、高齢者健康づくり推進事業、通所型介護予防事業などに係る介護予防事業で、対象者の介護の移行によって減額となっております。

41017介護包括支援1,964万7,000円、地域包括支援センターの運営に係る事業や、成年後見制度利用に係る費用になります。成年後見人報酬助成を見込んでおりまして、増額となっております。

在宅医療介護連携推進事業70万円、医療と介護が連携し、研修会等を行っております。

小松島医師会への負担金です。研修会の回数や印刷費が増えたことで増加となっております。

最後に、41032認知症総合支援事業52万円です。認知症予防のため、脳若トレーニングを行っております。本年度も社協に委託をし、事業を継続いたします。

以上、簡単ではございますが、福祉課からの説明を終わらせていただきます。

○議長（美馬友子君） 以上で福祉課関連の詳細説明は終了いたしました。

議事の都合により、休憩といたします。

午前9時54分 休憩

午前10時56分 再開

○議長（美馬友子君） それでは、休憩前に引き続き会議を開きます。

教育委員会関係について詳細不明を求めます。

石木教育委員会事務局長、よろしく申し上げます。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） 説明に入る前に、ちょっとおわびをさせてい

たきます。

お手元資料のほうで、恐竜事業、新規ということになっておりますが、これ継続事業の誤りでした。誠に申し訳ございません。

それともう一点ですが、前年度の当初予算額、今3億2,197万9,000円と出てますが、これ実は前年度、社会総合大学の授業、30万円ちょっとありますが、これがなぜかちょっと抜けてたということで、30万円ちょっと少なく出ております。正しくは、3億2,227万9,000円ということで確認しております。なお、本年度の当初予算額は誤りないということで確認をしております。おわびして訂正させていただきます。誠に申し訳ございませんでした。

それでは、令和5年度一般会計当初予算のうち、教育委員会関係のほうの詳細を説明させていただきます。着座にて失礼をいたします。

令和5年度一般会計当初予算のうち、教育委員会関係の予算額は3億3,442万6,000円となっております。前年度と比較し、すいません、お手元、先ほど誤りましたが、1,214万7,000円の増額となっております。

予算に計上しました事業のうち、まず1点目、高校生等就学支援事業補助金、予算額1,060万円、新規事業に該当。2点目、横瀬小学校校舎照明器具LED取替工事、予算額1,603万1,000円、新規事業に該当。恐竜事業、予算額1,404万5,000円、すいません、継続事業です。継続事業に該当。4点目、星谷運動公園リニューアル事業、予算額1,000万円、新規事業に該当。5点目、学校給食費助成事業、予算額1,010万3,000円、継続事業に該当。

以上の5事業につきましては、主要な事業として上げさせていただきました。それぞれの事業につきまして、後ほど資料に基づき詳細説明をさせていただきます。

それでは、教育委員会予算事業、それぞれ説明をさせていただきます。

26事業ございます。順にポイントポイントということで説明をさせていただきます。

まず、特定目的基金でございます。こちらのほうですが、教育委員会で所管しております公共施設維持基金、また朝桐奨学賞基金の利息をそれぞれの基金に積み立てるという予算となっております。令和5年度から朝桐奨学賞基金分を追加ということになります。

続きまして、教育委員会運営でございます。教育長職務代理、教育委員の報酬等、教育委員の関係の費用ということになります。教育委員の視察研修が隔年で県内と県外を交互で行っており、令和4年度が県外の順番でありましたことから、令和5年度は県内の順番となり、その関係等で前年度に比較し、予算額減少となっております。

続きまして、町育英奨学金貸付でございます。勝浦町育英奨学金貸付金、入学資金貸付金の予算となります。利用者人数を前年度並みに見込み、前年度と同額の予算で計上しております。

続きまして、中学校9か年皆勤賞につきましては、朝桐奨学賞、また9か年皆勤賞等の予算となります。前年度と同額の予算を計上しております。

続きまして、教育関連地方創生事業、阿南市方面通学車両運行補助金に代わり、令和5年度から新たに高校生等就学支援事業補助金の予算となります。後ほど資料にて詳細説明をさせていただきます。

続きまして、事務局費です。特別職、また事務局給食センターの正規職員の人件費等の予算となります。

幼児教育無償化事業の予算となります。幼稚園通園時点で発生します施設型給付金を3人、預かり保育を追加した方を対象としました施設等利用費を2人をそれぞれ対象人数として見込み、前年度並みの予算を計上しております。

続きまして、生比奈小学校費、横瀬小学校費でございますが、こちらにつきましてはそれぞれの小学校での各行事に係る謝礼、記念品等、それぞれ学校での執行予算となっております。

続きまして、小学校振興費でございます。小学校に勤務しております町雇用の会計年度任用職員の人件費、スクールバスの関係費用、また小学校の光熱水費の費用となります。主要な事業の一つでありました横瀬小学校のLED取替工事につきましては、こちらの事業予算で計上しております。後ほど資料にて説明させていただきます。また、このほかこちらの事業予算では、生比奈、横瀬両小学校のジャングルジムの撤去及び新設、1件当たり160万3,800円の2件分ということで320万7,600円ほか、小学校関係の工事予算をこちらのほうで計上しております。

続きまして、勝浦中学校費でございますが、こちらにつきましては、中学校での各行事に係る謝礼、記念品等、それぞれ中学校での執行予算ということになっておりま

す。

続きまして、中学校振興費でございます。中学校に勤務しております町雇用の会計年度任用職員の人件費、また中学校の光熱水費等の予算となります。中学校の電気代の高騰及び校務用パソコンを購入する備品購入費の増加等により、前年度当初予算と比較して増額の金額、大きくなっております。また、こちら中学校振興費におきまして、中学校関係の工事予算を計上しており、具体的には予算額55万円を見込んだ野球部の倉庫改修工事、こちらのほうを予定しております。

なお、学校の関係で、教育委員会執行予算となります小学校振興費、中学校振興費をご説明させていただきましたが、この中にICT支援員委託業務の予算を計上しております。勤務いただく日数、小学校のほうで4年度は週当たり2日でしたが、これを2.5日、中学校で1日でしたが、1.5日増やす関係で、それぞれ前年度と比べて増額の予算としております。

続きまして、社会教育総務費でございます。こちらのほうでは、社会教育委員の報酬、青少年補導協力員謝礼、文化財保護委員の謝礼等の予算となっております。令和5年度に新たに取り組む事業としまして、町指定の文化財であります今山農村舞台の保護事業への補助金50万円、こちら社会教育総務費のほうで計上しております。

続きまして、外国語指導助手配置事業でございます。外国語指導助手2名分の関係予算となっております。なお、現段階におきましてですが、令和5年度で外国語指導助手のお二人の方、交代の見込みとなっております、住居の関係とかそういった整備費とかで、前年度と比較して予算がちょっと増額となっております。

続きまして、伝統芸能保護事業につきましては、勝浦座に交付しております無形文化財保護活動補助金等の予算となっております。

続きまして、学校支援地域本部事業につきましては、学校支援地域本部コーディネーターの謝金、地域ぐるみの学校支援協議会謝礼等の予算となっております。

続きまして、恐竜、教育委員会でございますが、地域プロジェクトマネージャーの人件費、恐竜フェスティバル等、恐竜関係の予算、こちら恐竜事業予算のほうで計上しております。これらに加えて、令和5年度では新たに恐竜化石の知識を持った地域おこし協力隊員を確保し、恐竜関係事業への取組をより充実したいというところで予算のほうを計上しております。

続きまして、社会体育費でございます。こちら事業予算でスポーツ推進委員の報酬、体育館の照明、ナイター修繕費等の予算となっております。こちらの社会体育費の予算によりまして、令和5年度では坂本体育館の天井の塗装、照明交換の工事、予算のほう、こちらのほうで計上しております。

続きまして、町民体育館管理運営でございますが、こちらにつきましては、指定管理指定事業のスポーツ大会、みんなの運動会開催事業の委託料、体育館の指定管理料等の予算となっております。こちらの予算につきましては、このうちの体育館の指定管理料につきましては、最低賃金の引上げ等の関係もありまして、当初の指定管理料から人件費の増加追加分を加えて計上しております。具体的には、従来ぐらいでしたら627万円でしたが、人件費の増加追加分41万8,000円を追加した668万8,000円、こちらを計上しております。

続きまして、教育集会所、学習会でございます。教育集会所の修繕、また小松島市・勝浦郡地区進路保障協議会負担金の予算となっております。教育集会所でございますが、令和2年度から町の避難所に指定されていることもあり、令和5年度におきまして避難所用ということで畳の設置、地元区からも要望が強いというところで、こちらのほう予算を計上しております。

続きまして、図書館費でございます。図書業務に係る会計年度任用職員の人件費、一般図書、DVD購入費用等の予算となっております。前年度に予算計上してございました体育館長寿命化事業の関係から、前年度当初予算に比較し、減額の金額は大きくなっております。

続きまして、運動公園管理でございます。こちらのほうにつきましては、例年予算計上しております運動公園の管理委託費に加えて、後ほど説明させていただきます星谷運動公園のリニューアル事業の費用により、前年度の当初予算に比較し、大幅な増額の予算となっております。

続きまして、人権啓発推進費でございます。こちらにつきましては、町人権教育推進委員謝礼等、四国地区人権教育研究大会、全国人権・同和教育研究大会の旅費等の予算となっております。ちなみに、令和5年度の四国地区人権教育研究大会は、徳島県で開催されることとなっております。

続きまして、人権啓発活動地方委託事業でございます。こちらにつきましては、町

人権講演会開催費用等の予算となっております。先ほどちょっとおわびのほうで申し上げましたが、この町人権講演会の開催費用につきまして、社会総合大学事業で計上しました予算もこちらのほうに統合した格好で、前年度当初予算に比較し、増額の予算となっております。

続きまして、給食センター運営でございます。学校給食センター運営委員会委員の謝礼、また給食センターでの消耗品費、光熱水費、修繕費等の予算となっております。光熱水費、ここは電気代ということでご理解ください。これらに加えて、令和5年度では、学校給食配送業務の予算152万4,600円を計上していることなどから、前年度当初に比較し、増額の予算となっております。

最後の事業になりますが、給食調理加工につきましては、給食材料費、燃料費、重油とかガスの予算となっております。こちらにつきましては、昨今の高騰などの影響から前年度当初に比較し、増額の予算となっております。

続きまして、マネジメントシートにより主要な事業の説明をさせていただきます。

1点目でございますが、高校生等就学支援事業でございます。町長の所信表明にもありましたが、本町、高校進学に際しましては、町内に高校が少ないでありますとか、ちょっと通学に時間と費用がかかるということで、勝浦町の、残念になりますがちょっと弱みとなっているところを少しでもカバーしたいという趣旨で、今回から実施をしたいと考えております。制度の概略ですが、基準日、こちら令和4年度も実施しましたので、そういったところをまずイメージしながら進めていきたいと考えております。具体的には、あらかじめ設定しました基準日に、勝浦町に住所を置いていただいている保護者の方、こちらの方にまた申請をしていただくという格好になるかと思っております。ちょっとおさらいになるかも分かりませんが、1人10万円の金額ということで目安になると思いますが、こちら、これバス代、ちょっと古いかも分かりませんが、横瀬西と南小松島駅の半年の定期代が大体9万円余りというところと、決算が出ている令和3年度の現在行っている通学支援バスでは、登録者1人当たり大体11万円ぐらいというところで、そういったところも参考に金額のほうを決定したところでございます。対象人数、生年月日とかで機械的に出しましたところ、106人の方が取りあえず生年月日上は対象かなというところで、106人の想定で予算のほうを組んでおります。

続きまして、横瀬小学校校舎照明器具LED取替工事でございます。こちらのほうにつきましては、すいません、日付は忘れたんですけど、以前に委員会のほうで横瀬小学校を現場確認したとき、ちょっと暗いなという議員さんからのご指摘もあったと思います。そういった児童の目のほう、健康対策、併せてLEDということで脱炭素、そういったところを目的として事業のほうを実施していきたいと考えております。ちなみに、なぜこれ先に横小なのかということになりましたが、担当からの意見では、大分今電気の修繕が必要かと、その状態が横瀬小学校、今一番必要性が高まっているというところで、予定としましては5年度に横瀬小学校を行って、次年度生比奈小学校、その次中学校ということで、取りあえず教育委員会としては取り組んでいきたいと考えております。現段階ではということをお願いしたいと思います。

続きまして、恐竜、教育委員会でございます。ここ令和2年度から始めております夏場のフェスティバルでありますとか、あと小・中学校、教育委員会ということで、お手元の事業概要にもありますが、小・中学校での取組ということで、引き続き学校へふるさと学習の一環としてまた講師のほうが出向いて行って授業を行ったり、徳島県が実施しております発掘作業、こちらのほうへの支援、また先ほどから出ておりますが、委託型の地域おこし協力隊、こちらの採用によりまして、取組をより充実していくということで取り組みたいと考えております。そういった華やかな面で、やっぱり地元対策が大事と考えております。引き続き地元のほうへの配慮というか、対策、こちらのほうも予算をいただいてしっかりしていきたいと考えております。

続きまして、運動公園のリニューアル事業でございます。これお手元の資料ではちょっとざくっとしておりますが、今回の予算で、特に公園の出入口付近、令和3年度で不要な看板とかを取りまして、出入口のほう大分スペースが空きました。やはり施設の第一歩として出入口かなというところで、できましたスペースを花壇として整備すると。あわせて、ちょっと入って今度砂場です、砂場のほう、小さな子供さんが遊ばれていますので、そういったところを考えまして、特に小さな子供さんが喜びそうな遊具でありますとか、現在のベンチ、こちらはもちろんそのままと思いますが、ベンチも木が欠けたり大分傷んでおりますので、そういったベンチの修繕、そういったところも考え予定して、予算としましては1,000万円計上したいというところで考えております。

続きまして、学校給食費の助成事業でございます。こちらのほうですが、給食数とか児童・生徒、こちらのほうはこういった格好で見込んでおりますが、実はこの単価、今助成金額の単価となっております。小学生330円、中学生360円となっておりますが、現在小学生は300円、中学生は330円ということで、30円の値上げの状態で見積算をしております。これは、先日開催しました学校給食運営委員会、こちらのほうでちょっと値上げのほうということで、実はお諮りをさせていただきました。こちらのほうにつきましても、議会の委員会で一回給食センターに行っていたら、値上げ、大分ご心配かけたと思います。そのときには、例えば肉でしたら、種類の工夫とかによりまして栄養価、これを保つのが大前提になりますが、何とか頑張ってきましたが、やはりもうこの昨今の値上げ、私もこれ個人的ですが、卵とかもかなり上がりますので、そういったところで、やはり児童・生徒の栄養価のことを考えれば、30円程度の値上げも致し方ないかなというところで提案させていただき、運営委員会のほうでも基本的には委員のみなさまからこれも致し方ないかなというところで一応の理解は得たところでございます。そういったところを踏まえまして、今回の事業費につきましては値上げ後の単価で組まさせていただきます。具体的な事業費ということになりましたら、先ほど申し上げました1,010万2,320円、予算で言いましたら1,010万3,000円というところで組まさせていただきます。こちら予算書の記載、ちょっと説明が必要かと思っておりますので、後ほど説明をさせていただきます。

教育委員会、今度予算書のほうで見ますと、歳入、このページの例えば日本スポーツ振興センター保護者負担金でありをうったてに、歳入で言うたら20ページから24ページとちょっと飛び飛びになりますが、記載のほうをしております。

先ほどちょっと出ました学校給食費の納付金でございます。こちら、これ歳入の減額により、事業実施なんですけど、予算はこの歳入の減額により提案をさせていただきます。もし、助成のほうがないようでしたら、先ほどのここへ1,010万3,000円が加わってくるということでご理解いただければと思います。ちょっとややこしいんですが、歳入のほうでちょっと考えております。歳入を減らすことでしていくということでございます。

教育委員会、歳出のほうですが、99ページから、基本的には9款です。先ほどの利子の積立ては2-1-5になりますが、基本的には9款ということで、記載のほうは

なっております。ちょっと分かりにくいんですけど、これもイベント委託料にみんなの運動会の開催費用も含まれております。星谷の運動会のリニューアル事業、こちらも文言はないんですが、こちら1,000万円となっております。

以上、教育委員会からの詳細説明とさせていただきます。ご審議いただき、ご決議賜りますようお願い申し上げます。

○議長（美馬友子君） 以上で教育委員会関連の詳細説明は終了いたしました。

議事の都合により、休憩といたします。

午前11時21分 休憩

午後1時29分 再開

○議長（美馬友子君） それでは、休憩前に引き続き会議を開きます。

税務課関係について詳細説明を求めます。

藤井税務課長、お願いします。

○税務課長（藤井小百合君） それでは、税務課関係の令和5年度当初予算について説明をさせていただきます。よろしく願いいたします。

一般会計から順に説明をいたします。

一般会計の歳出予算額は2億1,223万7,000円で、前年度より509万1,000円の増となっております。

主要な事業は、徴収率の向上と各種システムの改修でございます。

歳入につきましては、税収の推移のグラフを基に説明をいたします。

現年度分の町民税でございますが、1億8,370万6,000円、調定見込額は1億8,420万円で、徴収率99.7%を目指します。滞納繰越分の町民税は81万5,000円です。調定見込額180万円の徴収見込み率45%を想定しております。

現年度分法人町民税は1,929万3,000円です。現在の町内の法人数は140件でございます。滞納繰越分の法人町民税は5万4,000円、調定見込額27万円の徴収見込み率は20%を想定しています。

現年度分固定資産税は2億1,652万6,000円、令和4年中の新築住宅は14軒でした。倉庫等が11軒ありました。新築住宅の木造が13軒で、非木造が1軒でした。倉庫等につきましては、木造が4軒で、非木造が7軒でした。滞納繰越分の固定資産税は247万9,000円でございます。調定見込額551万8,000円で、徴収見込み率は45%を想定

しております。

現年度分国有資産等所在町交付金につきましては978万8,000円です。棚野ダムの土地家屋償却資産に対する交付金です。

次に、軽自動車税です。現年度環境性能割202万3,000円です。軽自動車税の燃費性能等に応じて軽自動車税の取得時に課税されるもので、県が徴収し町へ納付されます。昨年は半導体不足などにより新車の登録が少なかったのですが、5年に入り、新車の登録台数は増加傾向にあるようです。現年度の種別割は2,411万4,000円です。軽自動車の買換え等により、製造から13年を超える重課税対象の車両が減少しています。滞納繰越分の軽自動車税でございますが、これは令和2年度以降の課税分です。18万1,000円です。

次に、町たばこ税が3,630万3,000円、鉱産税が189万5,000円です。

旧法による税4万円、これは令和元年度以前課税分の軽自動車税でございます。

次に、歳出につきまして事業別予算概要を基に説明をいたします。

2款3項1目税務総務費101万6,000円、税務行政に係る一般的な管理費でございます。

2款3項2目賦課徴収費、予算額3,041万3,000円、徴収に係る経費でございます。システム改修につきましては、後ほどマネジメントシートで説明をいたします。

3款1項1目国保会計繰出金3,154万円、国保会計への繰り出しでございます。

3款1項5目後期高齢者医療費1億4,926万8,000円、広域連合へ払い込む療養給付費及び事務負担金と後期会計への繰出金でございます。

マネジメントシートを基に説明をいたします。

1つ目が徴収率の向上です。

健全な財政運営のためには、税収入の確保は必要不可欠です。公平公正な課税、徴収を進めてまいります。口座振替の勧奨や定期的な訪問による徴収、財産調査結果による財産等の差押え、高額滞納者に対しましては徳島滞納整理機構へ徴収事務の移管を行います。

次に、地方税共通納税システム対象税目拡大に係るシステム改修です。地方税共通納税システムにおいて、現在個人住民税の特別徴収分と法人住民税の電子納税が可能となっています。また、令和5年度から固定資産税及び軽自動車税についても電子納

税が可能となるよう、令和4年度にシステム改修が完了しています。令和6年度以降に個人住民税の普通徴収分と国民健康保険税の電子納税が行えるようにするための基幹系システムの改修を行います。改修費用は308万円です。一般財源での改修となりますが、令和5年度普通交付税により措置される予定です。

特別徴収税額通知の（納税義務者用）の電子的通知に係るシステム改修です。電子的通知を希望する特別徴収義務者へ納税義務者用の税額通知を電子的に送付できるように改修を行います。改修費用は179万6,300円の予定です。この改修も一般財源での改修となりますが、令和5年度普通交付税により措置される予定です。

次に、森林環境税課税開始に伴うシステム改修です。令和6年度から森林環境税が導入されます。個人住民税の均等割と合わせて年額1,000円を徴収し、県を通じて国に納付することとなります。その税収は、森林環境譲与税として町へ配分され、森林整備の財源に充てられます。令和6年度から適正な課税を行うため、システムの改修を行います。費用は212万3,000円です。この改修も一般財源での改修となります。令和5年度、普通交付税に措置される予定です。

次に、電子申告の税目拡大に係るシステム改修です。地方税務手続のデジタル化及び電子申告の推進を図ることを目的として、地方税の申告について全ての税目がeLTA Xを通じて行うことができるように改修を行います。勝浦町で対象となる税目は、町たばこ税です。運用開始予定の令和5年10月までにシステム改修を行います。費用は44万円を予定しています。

次に、国民健康保険特別会計について説明いたします。

予算額は6億6,072万7,000円です。前年度比で3,910万5,000円の減となっています。

主な事業といたしましては、保険税率の変更により被保険者の負担軽減を図ります。また、医療費の削減につながるよう、疾病予防及び特定健診等の保健事業を進めてまいります。

歳入でございます。

現年度一般被保険者医療分6,330万4,000円、被保険者の年間見込みは1,150人です。調定額6,526万2,000円の徴収率97%を見込んでいます。

現年度分一般被保険者後期高齢者支援分1,843万7,000円でございます。被保険者数

は同じく1,150人で、調定額1,900万8,000円、徴収率97%で見込んでいます。

現年度分一般被保険者介護納付金分752万5,000円です。こちらの被保険者数は、年間で335人を見込んでいます。調定額775万8,000円の徴収率は97%で見込んでいます。滞納繰越分の一般被保険者医療分155万1,000円です。

次に、滞納繰越分の一般被保険者後期高齢者支援分44万1,000円、滞納繰越分一般被保険者分介護納付金分29万7,000円、全て徴収率30%で見込んでいます。

次に、歳出でございます。

1款1項1目一般管理費601万3,000円、国保事業の運営に係る一般的な管理費です。

1款1項2目連合会負担金125万4,000円、徳島県国保連合会への負担金です。

1款2項1目賦課徴収費120万1,000円、保険税の徴収に係る経費です。

1款3項1目運営協議会費8万9,000円、国民健康保険の運営に関する協議会開催に係る費用です。

2款1項1目一般被保険者療養給付費3億7,455万円、医療機関へ支払う診療報酬でございます。

2款1項3目一般被保険者療養費561万8,000円、コルセット、柔道整復、鍼灸マッサージの療養費でございます。

2款1項5目審査支払手数料は、医療機関からのレセプトなどの審査に係る手数料で220万円、徳島県国保連合会へ支払うものでございます。

2款2項1目一般被保険者高額療養費5,745万8,000円、医療費を1か月単位で計算し、自己負担限度額を超える部分の医療費が該当となります。

2款2項3目一般被保険者高額療養費合算療養費25万円、国保で医療費、介護保険で介護サービスを受けることによって、1年間の医療と介護、それぞれの自己負担が高額になった場合、基準額を超える部分が回答になります。

2款2項5目一般被保険者高額外来年間合算療養費36万円、これは70歳以上の被保険者の1年間の外来療養費が自己負担限度額を超えた場合に該当になります。

2款4項1目出産育児一時金150万円、1人当たり50万円で3人分を計上していません。

2款4項2目一般出産育児一時金等の手数料1,000円、1件当たり210円の3件分

す。

2款5項1目葬祭費20万円，1件当たり2万円で10名分を計上しています。

2款6項1目傷病手当金10万円，新型コロナウイルス感染症に感染した被用者等に対する手当です。感染症法上の位置づけの5類への移行日の前日，5月7日までが対象となります。

3款1項1目一般被保険者医療給付費分1億520万2,000円，県への納付金です。

3款2項1目一般被保険者後期高齢者支援金等分3,613万5,000円，同じく県への納付金です。

3款3項1目介護納付金1,126万9,000円，県への納付金です。

5款1項1目疾病予防費282万5,000円，保健事業に係る経費です。

5款2項1目特定健康診査等事業費1,051万6,000円，特定健診などに係る経費です。

6款1項1目の積立金，基金積立金2万円です。基金への積立分，利息分となります。

8款1項1目一般被保険者保険税還付金100万円，年度を遡って資格を喪失した場合とか所得の修正申告があった場合などで，保険税が変わるときの還付金とするためのものです。

8款1項3目の一般被保険者還付金加算1万円は，保険税還付に伴い還付加算金が発生する場合があります。

8款1項5目保険給付費等交付金償還金100万円，保険給付に関して翌年度予算により県への返還が発生する場合があります。

8款3項2目直営診療施設勘定繰出金377万円は，勝浦病院での保険事業102万円と機器整備275万円の合計です。

9款1項1目予備費3,818万6,000円となっています。

次に，後期高齢者医療特別会計について説明をいたします。

予算額1億2,809万8,000円，前年度より623万5,000円の増です。

主な事業は，高齢者の保健事業です。生活習慣病重症化予防及びフレイル予防を継続して行うことにより，医療費の削減に努めてまいります。

歳入です。

特別徴収保険料5,447万3,000円、普通徴収保険料現年度分2,944万6,000円、普通徴収保険料過年度分10万円となっています。令和5年度の保険料は、均等割額が5万6,044円、所得割率が10.47%です。令和4年度からの変更はありません。被保険者数は、令和5年2月末現在で1,282名です。令和5年中には、団塊の世代の約70%が後期高齢者医療の被保険者になると言われております。勝浦町も令和5年度中に約100名の方が後期高齢者医療の対象となります。

次に、歳出です。

1款1項1目一般管理費131万円、後期高齢者医療運営に関する一般管理費です。

2款1項1目後期高齢者医療広域連合納付金1億1,799万1,000円です。町で徴収した保険料に保険基盤安定繰入金を加算した金額を後期高齢者広域連合に払い込むこととなります。

3款1項1目30万円は、保険料の還付金です。過年度の所得修正があった場合などに還付するためのものです。

3款1項2目還付加算金3万円、保険料の還付に伴い発生する場合があります。

3款2項1目他会計繰出金638万円及び4款1項1目の高齢者保健事業費188万7,000円は、高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に要する経費でございます。

5款1項1目は、予備費として20万円を計上しています。

税務課関係の説明は以上でございます。よろしく願いいたします。

○議長（美馬友子君） 以上で税務課関連の詳細説明は終了いたしました。

議事の都合により、休憩といたします。

午後1時50分 休憩

午後2時35分 再開

○議長（美馬友子君） それでは、休憩前に引き続き会議を開きます。

農業振興課関係について詳細説明を求めます。

上村農業振興課長、お願いします。

○農業振興課長（上村和也君） それでは、農業振興課関係の説明をさせていただきます。

まず、予算額ですが、総額が2億2,846万5,000円、対前年比が5,158万7,000円の増

です。

主な事業といたしましては、町単独農業振興事業補助金1,735万2,000円、2つ目が勝浦町ライスセンター事業、乾燥機購入で679万3,000円、3つ目がみかん収穫求人者向け広報事業20万円、4つ目が市場販売戦略展開事業264万8,000円、5つ目として農村環境改善センタースロープ拡幅工事40万円、6つ目が地籍調査事業2,864万4,000円となりまして、対前年比約5,100万円の増につきましては、主な事業といたしまして地籍調査事業、ライスセンター乾燥機の更新費用等によるものです。

続きまして、マネジメントシートで説明させていただきます。

町単独農業振興補助金につきましては、毎年、若干メニューはほぼほぼ似ているんですけど、主な項目といたしまして、土地改良、園内道の整備、農地修繕、労力軽減のための機械導入、苗木の補助、共済掛金補助、貯蔵庫修繕補助などの費用といたしまして1,735万2,000円の補助を予定しております。

次の事業といたしまして、勝浦町ライスセンター事業、乾燥機購入といたしまして、今現在10台ある乾燥機を、5台の乾燥機の更新をする事業といたしまして、備品購入で679万3,000円を見込んでおります。

次に、みかん収穫求職者向け広報事業といたしまして、以前からJAが主体となつてかんきつ収穫作業の職業紹介を実施しており、毎年一定の募集人数の確保、農家へのマッチングを行ってきたが、かんきつ農家から要望数に応じて募集人員が不足している状況が続いている、そこで募集人員の増加のため、事業計画をJAと共同し、より有効で効果的な募集を実施するものであります。この費用といたしまして20万円を見込んでおります。

続きまして、市場販売戦略展開事業といたしまして、特産農産物である勝浦熟成みかんの有利販売につなげるため、大消費者である都市部をターゲットにPR活動を展開するもので、消費地において2月、3月は阿波かつうらの熟成みかんのイメージを定着させることを目的といたしまして、広告料を242万円と、デザイン委託費として22万8,000円を見込んでおりまして、今年度、5年度は関東、横浜駅を対象に実施する予定といたしております。

続きまして、農村環境改善センター運営費といたしまして、スロープ40万円なんですけど、委託費、指定管理が864万1,000円とスロープが40万円、駐車場の舗装工事を

42万2,000円を見込んでおります。

続きまして、地籍調査事業です。

今年度当初予算につきましては、坂本8地区を対象に2,864万4,000円を見込んでおり、5年度全体といたしましては、補正予算と合計して1億4,374万4,000円の全体の事業費で事業を実施する予定といたしております。

概略の説明は以上で、予算書を追って説明させていただきます。

科目の順に説明させていただきます。

5-1-1 農業委員会費、農業委員報酬で335万1,000円を見込んでおります。

続きまして、次のページが、5-1-2 農業総務費で、負担金補助金といたしまして416の新規就農総合支援事業給付金で900万円、これは国の財源10分の10を活用します。

続きまして、513新規就農者初期投資促進事業補助金といたしまして、これも国の財源10分の10で555万円を見込んでおります。

次に、5-1-3 農業振興費で報酬で168万円、会計年度任用職員の報酬を見込んでおります。これは営農指導員の分であります。

続きまして、5-1-3 農業振興費で、11の役務費といたしまして、先ほどマネジメントシートで説明いたしました広告料で242万円を見込んでおります。

次に、備品購入費でライスセンターの乾燥機を、マネジメントシートにありましたように679万3,000円を見込んでおります。

次に、18の負担金補助金及び交付金につきましては、これも先ほどマネジメントシートで説明させていただきました318町単独農業振興補助金といたしまして1,755万2,000円と、一番下に416で町単の新規就農総合支援事業給付金といたしまして250万円。

続きまして、次のページといたしまして、18の負担金補助金で、417町単独農業ブランド化対策事業補助金といたしまして150万円。423の町みかん生産販売促進協議会補助金といたしまして100万円。

次に、440柑橘園地利用最適化推進事業補助金といたしまして100万円。

次に、5-1-6 日本型直接支払事業費といたしまして、2節の給料で188万2,000円、これは会計年度職員の給料と見込んでおります。続きまして、同じく5-

1－6日本型直接支払事業費で、12節委託料でシステム更新業務委託料といたしまして169万2,000円、それから18の負担金補助金といたしまして、中山間地域等直接支払交付金といたしまして、19集落で3,391万円、次に多面的機能支払交付金といたしまして、1,823万8,000円、これは国2分の1、県4分の1の財源がございます。

続きまして、次のページで5－1－7土地改良事業推進費といたしまして、負担金補助金で3－8－8勝浦土地改良区補助金といたしまして2,356万3,000円、次に389共同施設管理費負担金といたしまして1,251万2,000円、これは県営事業の負担金となります。

次に、5－1－9の農村環境改善センター運営費といたしまして、委託料、といたしまして施設管理委託料で864万1,000円、先ほどマネジメントシートにありましたように、工事請負費といたしましてスロープの拡幅と駐車場の舗装工事で82万2,000円を見込んでおります。

続きまして、次の5－1－13、国土調査事業費といたしまして、委託料で地籍調査業務委託料で2,500万円、使用料及び賃貸料といたしまして、リース料で118万8,000円。

続きまして、5－1－19、6次化推進費といたしまして、委託料で、これはかんきつテラスの管理委託料で314万2,000円です。

次に、5－2－1林業総務費といたしまして、鳥獣対策謝礼金といたしまして、報償で1,000万円を見込んでおります。

次に、5－2－1林業総務費、負担金補助金といたしまして490徳島東部・吉野川流域森林管理システム推進協議会負担金といたしまして521万5,000円。

次に、5－2－2林業振興費、工事請負費作業道の舗装といたしまして、この額は建設課と込みになっているんですけど、農業振興費で農業振興課といたしましては、先ほどの舗装1,270万円を見込んでおります。

予算書、一通りこれで説明を終わらせてもらいます。

説明は以上です。

○議長（美馬友子君） 以上で農業振興課関連の詳細説明は終了いたしました。

議事の都合により、休憩といたします。

午後2時51分 休憩

午後3時58分 再開

○議長（美馬友子君） それでは、休憩前に引き続き会議を開きます。

出納室関係について詳細説明を求めます。

正瑞会計管理者、すいません、突然1日早くなって。よろしくをお願いします。

○会計管理者（正瑞美佳子君） よろしくをお願いします。

それでは、出納室関係の当初予算について説明させていただきます。

資料1 ページ目、出納室全体の予算額は1,503万円で、前年度から98万9,000円の増額となっております。

主要な事業としましては、収納事務、業務改善対応に係る備品購入等に55万6,000円、公有財産台帳整備事業に200万円、旧財産区山林等管理事業21万2,000円でございます。

2 ページ目をご覧ください。

事業別予算概要ですが、対前年度比としまして、出納事業では56万4,000円の増額、財産管理事業では19万8,000円の増額、旧財産区山林等管理事業、また特定目的基金を新規事業として追加、一時借入金償還金利子は昨年同様です。

3 ページ目のマネジメントシートをご覧ください。

出納事業は、主に収納室に必要な消耗品や印刷製本費などの経費ですが、4月1日より阿波銀行の派出廃止、また12月末まででISDN回線の廃止に伴う出納業務に必要な備品購入費等の増額です。

4 ページ目、ご覧ください。

総合計画の中で、公共施設等の総合的かつ計画的な管理が施策の基となる固定資産台帳の整備に係る委託料でございます。それで、200万円増額。内容としましては、町の固定資産の移動情報データ、また資本的支出を支払いデータより抽出し、照合確認したものをシステムに反映させるなどの作業で、事業費は200万円です。

5 ページ目をご覧ください。

旧財産区山林等管理事業ですが、生比奈財産区及び横瀬財産区より譲渡された山林の管理等の事業費21万2,000円ございます。主な財源として勝浦町山林基金を設置させていただきましたので、これを毎年度処分し、事業費に充てることとしています。

以上、簡単ではございますが、出納室の詳細説明を終わらせていただきます。

○議長（美馬友子君） 以上で出納室関連の詳細説明は終了いたしました。

議事の都合により、休憩とします。

午後4時02分 休憩

午後4時06分 再開

○議長（美馬友子君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

それでは、引き続いて議会事務局関係について詳細説明を求めます。

松本議会事務局長のほうから説明をお願いします。ここでいいです。

○議会事務局長（松本博文君） 令和5年度一般会計当初予算の議会事務局関係の説明をさせていただきます。

議会事務局の予算額ですが、5,184万3,000円、対前年度予算162万4,000円の増となっております。

令和5年度の主な事業といたしまして、議場の椅子の改修事業を計画をいたしております。事業費といたしましては134万7,000円でございます。

事業別予算概要で、1款1項1目議会運営、本年度予算額5,053万2,000円、対前年度増減額148万4,000円の増でございます。

主なものといたしまして、消耗品費、備品購入費の増となっております。

2款7項1目監査委員会運営本年度予算額131万1,000円、対前年度増減額14万円の増となっております、普通旅費負担金の増となっております。

議場の椅子改修事業でございますが、議場の椅子が老朽化しているため、改修を行うもので、議場にあります議員用の12脚、それと執行部用18脚の30脚を新しく改修したいと考えております。事業費につきましては134万7,000円でございます。

それと、ご報告をさせていただきたい予算がございますので、ちょっと説明をさせていただきます。

まず、1款1項1目8節旅費でございますが、普通旅費185万9,000円、この中に令和5年度に行う旅費、研修等の中で、議会広報常任委員会の旅費が積算上20万円計上させていただいております。

それと、10の需用費の中の消耗品費、これが増えております。これについては、令和4年度の説明のとき、ちょうど1年前の説明のときに、例規集についてシステム化しますというような説明をさせていただいて、予算を大変減した、令和4年度の予算

というのを減していたんですけども、実際4年度に入りまして、私の勘違いということが分かりまして、実際には町の条例のみがシステム化されたということでございました。それで、どうやって支払いができたのかっていうことなんですけど、一応第一法規、それとぎょうせいの追録作業について、4年度に入りましてすぐに中断させていただいておりました。ほかの予算の執行状況とか、また補正予算を計上するっていうことも考えたんですけど、11月頃になりまして筆耕翻訳委託料であるとかの予算が少々余ってくるような見込みがございましたので、そちらのほうを流用させていただけることになりましたので、そちらのほうで支払いをいたしました。令和4年度の追録業務については問題なく執行することができております。

それと、2款7項1目の旅費、これも少し増えているんですけども、これは令和4年度に監査の四国の研修会というのが徳島県であったために旅費が減っておりまして、これがまた令和5年度は愛媛県であるために、若干ですが増えております。

それと、18節の695の負担金が増えておるといえるか、従来6万円毎年納めてきていたんですが、令和4年度についてはコロナの関係で事業は行わなかったということで、令和4年度のみ負担金の支払いは中断をしておりました。それで、3年度までと同じように5年度からまた復活をしたというところで、6万円の増となっております。

議会事務局の新年度予算の説明につきましては以上でございます。

○議長（美馬友子君） 以上で議会事務局関連の詳細説明は終了いたしました。

議事の都合により、休憩といたします。

午後4時12分 休憩

午後4時12分 再開

○議長（美馬友子君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

以上で本日の日程は全て終了いたしました。

明日は午前9時30分からこの大会議室で会議を開きます。

本日はこれにて散会いたします。

午後4時13分 散会

以上会議の顛末を記し相違ないことを証するためにここに署名する。

勝浦町議会議長

勝浦町議会議員

勝浦町議会議員